

## 第14回ならビューティフルシニア表彰 被表彰者

### ◇ 武田 佳代子 さん (97歳 奈良市在住)

独居高齢者の居場所づくりを目的とした交流会「あしびサロン」を立ち上げ、毎週火曜日に活動を実施されています。サロンではクイズ係として1時間の担当を持ち、テレビ等でクイズのネタを探すほか、自らも問題づくりに励んでおられます。使用後の資料は包括支援センターに寄贈して再利用されています。問題づくりは「生きがいであり脳トレになる」と生活の一部になっています。

### ◇ 高橋 寛 さん (88歳 御所市在住)

高校生時代に野球部として甲子園に出場した経験から、令和4年に母校野球部OB会からマスターズ甲子園への参加を依頼され、55年ぶりに試合に出ることを決意されました。毎日練習を重ねた結果、試合当日は大会最年長者として参加し、勝ち越しとなる安打を放ちました。その他、地域活動として「市民憩いの広場」にてボランティア活動に携わり、草刈や花の世話を行われています。

### ◇ 長岡 忠保 さん (85歳 奈良市在住)

高齢者が家に閉じこもることなく気軽に参加できる居場所として、「健康体操クラブ」や「よって茶論」を立ち上げ、活動されています。今年度からは年齢に関わらず誰でも参加できる交流の場「なごみの森」を開設されました。その他、地域の団体役員を務め、子供の登下校の見守り活動を行っており、これらの活動を継続するため週3～4回スポーツジムに通われています。

### ◇ 阿部 和生 さん (83歳 奈良市在住)

2001年「奈良・人と自然の会」設立に参加し、2代目会長や顧問を務められました。森林インストラクターとして里山整備を推進されました。平成29年には地区老人会「神功いちよんクラブ」を設立し、地域の景観整備や親睦会、文化作品展などを実施し、代表世話人として基礎を固めました。現在も機器扱い指導や実践活動を行い、企画書作成から実施に至るまで担当するなど世話人として活躍されています。

### ◇ 東口 芳子 さん (78歳 田原本町在住)

田原本町母子寡婦福祉会の繋がりを継続できるよう、年間行事として趣味と学びの集いや、町道の花壇の世話等を行っておられます。その他、いきいき百歳体操の世話役や、いきいき百歳体操団体の交流会実行委員を務め、介護予防の推進に尽力されています。また、一人暮らしの高齢者に手作り弁当を届ける「ふれあい給食」活動や、特別養護老人ホームでのパート勤務を行っておられます。